

広報委員会 2018-09-25

## シリーズ「エスペラントの今」第15号

エスペラントの現状を様々な面からご紹介するシリーズの第15回目をお届けいたします。ご質問、取材問い合わせ等は、当協会広報委員会までお願いします。

### ■第2回日韓共同開催エスペラント大会

第105回日本エスペラント大会・第50回韓国エスペラント大会同時開催

2018年10月12日(金)～14日(日) 奈良県文化会館

#### ●エスペラント語での日韓の交流のあゆみ

1966年の早稲田の大学生たちの韓国訪問に始まり、1971年の日韓合同合宿（韓国）、1982年から始まった日韓合同青年エスペラントセミナーは毎年交互に開催を続け、中国、ベトナムを加えた東アジア青年セミナーにまで発展しています[注1]。

これが契機になり、個人や有志のグループでも「日韓共通歴史教科書」のような共同作業や、近年はSNSを通じて日々の交流が盛んに行われています。

2011年には第1回日韓共同開催エスペラント大会がソウル市郊外で開かれ、日韓両国から500人が集いました。第2回として、日韓共同開催エスペラント大会[注2]が、奈良で開かれます。

#### ●奈良とエスペラント

1906年から日本エスペラント大会は日本各地で行われてきましたが、奈良県での開催は初めてです。主会場である文化会館の近くには長谷川テルが学んだ奈良女高師（現在の奈良女子大学）があります。エスペラントが縁で中国人留学生と結婚、日中戦争時に中国にわたって抗日運動に参加した長谷川テルはヴェルダ・マーヨ（緑の5月）というエスペラント名で知られています。

#### ●大会テーマは「エスペラントで語る文化の多様性と共通性」

一般市民を対象とした無料公開番組では「仏教文化」や「東アジア現代国際情勢」についての日本語の講演（一部エスペラント語に通訳、10月13日）、エスペラント語の無料入門講習会（10月14日）があります。国際エスペランティスト教育者連盟の日韓両支部合同分科会、日本と韓国の書道の分科会、福井県小浜市に残る韓国の難破船の救助に始まる日韓交流についてのシンポジウム、日本盲人エスペラント協会の分科会に韓国からの盲人のエスペラント話者が初参加するなど、大会テーマに関連した番組が多数あります。中国、イラン、ベトナム、台湾、インドネシア、チリからも参加があり、エスペラント語を介して国や言語の壁を越えて多様な交流を行い、理解を深めることが期待されています。



[注1] 「第35回東アジア青年エスペラントセミナー、大阪京都で開催」（「エスペラントの今」8号）

[http://www.jei.or.jp/informo/2017/esperanto-no-ima\\_8a.pdf](http://www.jei.or.jp/informo/2017/esperanto-no-ima_8a.pdf)

[注2] 第2回日韓共同開催エスペラント大会 <http://www.jei.or.jp/evento/2018/komuna/>